

## 上級試験等 集団討論

### 1 一般行政

近年、多くの都市で、市街地に空き家や空き地等が点的に発生している。この現象は「都市のスポンジ化」と呼ばれており、魅力あるまちづくりを行っていく上で、重要な課題の一つとなっている。

そこで、次の2点について順次討論し、グループとしての意見をまとめなさい。

- 1 市街地に空き家や空き地が増えることで、どのような問題が発生すると考えるか。
- 2 魅力あるまちづくりを行うため、「都市のスポンジ化」に対し、どのような取組が必要と考えるか。

### 2 福祉、心理、設備、総合土木、建築、化学、農業、林業、薬剤師、獣医師、保健師

埼玉県は、県全体の人口は増加しているものの、都市部を除く市町村では人口が減少している。そのため、今後も県の活力を維持していくために、県内への移住・定住施策に取り組んでおり、東京に移住希望者向けワンストップ窓口を設置したり、移住PR動画によるプロモーションを行うなど、様々な取組を行っている。

そこで、次の2点について順次討論し、グループとしての意見をまとめなさい。

- 1 埼玉県への移住に興味を持ってもらうため、どのような点をPRすれば効果的と考えるか。
- 2 興味を持った人を移住に結びつけるため、埼玉県としてどのような取組を行っていくべきと考えるか。

### 3 小・中学校事務、警察事務、保健師（警察）

日本では現在、現金によらない決済、いわゆる「キャッシュレス」の普及に向けた取組が進められている。例えば、公共料金のQRコード決済を導入した自治体がある。また、埼玉県では秩父地域で、地域の観光振興や増加する訪日外国人の利便性向上などを目的としたスマートフォンによるQRコード決済の実証実験を行っている。今後も、様々な取組が行われることが見込まれる。

そこで、次の2点について順次討論し、グループとしての意見をまとめなさい。

- 1 「キャッシュレス」には、どのようなメリット及びデメリットが考えられるか。

2 行政として、キャッシュレス化社会に対応するため、今後どのような取組が必要と考えるか。